

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年02月27日

計画の名称	名古屋市における河川改修事業等による浸水対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	名古屋市												
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、河川改修事業や総合流域防災事業等による浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,915	A	1,879	B	0	C	36	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	1.87	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	市内の河川改修が必要な区間の浸水想定範囲を低減させる 河川改修を行う河川のうち、当面の計画規模の降雨に対して解消される浸水被害想定面積	140ha	ha	188ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
関連する事業：「名古屋市における河川改修事業による局所的豪雨浸水対策及び河川管理施設長寿命化の推進（防災・安全）緊急対策」「堀川事業間連携河川事業」「山崎川事業間連携河川事業」												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
河川事業	A03-001	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	広域河川(1)	-	野添川広域河川改修事業	護岸(L=330m)、測試	名古屋市						175	1.25	-	
	A03-002	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	広域河川(2)	-	戸田川広域河川改修事業	河床掘削、用地	名古屋市						350	11.95	-	
	A03-003	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	広域河川(2)	-	扇川広域河川改修事業	橋梁嵩上げ	名古屋市						110	7.73	-	
	A03-004	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	広域河川(2)	-	山崎川広域河川改修事業	河床掘削、護岸(L=600m)	名古屋市						1,140	12.22	-	
	【その他関連する事業：山崎川広域河川改修事業(100mm/h安心プラン)、山崎川事業間連携河川事業】																			
												小計						1,775		
												合計						1,775		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
その他総合的な治水事業	A08-005	総合治水	一般	名古屋市	直接	名古屋市	準用	-	庄内川・木曾川圏域総合流域防災事業(長戸川)	護岸(L=200m)	名古屋市						81	5.69	-	
	A08-006	総合治水	一般	名古屋市	直接	名古屋市	局部改良	-	庄内川・木曾川圏域総合流域防災事業(植田川等)	樹木伐採(A=4,500m ²)、河道掘削(V=900m ³)	名古屋市						23	15.08	-	
											小計							104		
											合計							104		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	C03-001	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	広域河川（2）	-	ハザードマップ作成	ハザードマップ作成	名古屋市						36	-	-
基幹事業として事業実施中の河川の流域を対象に新たなハザードマップを作成し各戸配布を実施することで、市民の防災意識を高め、想定しうる最大降雨に対しても人的被害の軽減を図る。																			
											小計						36		
											合計						36		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	192	223	190	87	145
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	192	223	190	87	145
前年度からの繰越額 (d)	0	85	147	109	91
支払済額 (e)	107	161	228	105	158
翌年度繰越額 (f)	85	147	109	91	78
うち未契約繰越額(g)	12	75	40	41	50
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	6.25	24.35	11.86	20.91	21.18
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		補正予算のため	補正予算のため	入札不調のため	補正予算のため